

2024年3月11日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマフーズ
 代 表 者 名 代表取締役社長 金 武 祐
 コード番号 2 9 2 9 (東証プライム)
 問 合 せ 先 経営企画部部長 河 中 敏 弘
 T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

2024年7月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年9月11日に公表いたしました2024年7月期（2023年8月1日から2024年7月31日）の通期連結業績予想につきまして、下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想値の修正

2024年7月期 通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 72,047	百万円 3,338	百万円 3,300	百万円 2,784	円 銭 96.55
今回修正予想 (B)	64,100	2,700	2,900	1,800	64.12
増 減 額 (B-A)	▲7,947	▲638	▲400	▲984	—
増 減 率 (%)	▲11.0	▲19.1	▲12.1	▲35.3	—
(ご参考)前期実績 (2023年7月期)	68,572	3,610	3,540	3,081	106.70

2. 修正の理由

当社は、「中期経営計画 2026 新価値創造 1Kプロジェクト」を掲げ、この実現のため、研究開発投資、新製品開発及び販売チャネルの開拓並びに組織体制の強化に注力しております。

新製品の販売では、生産委託先の稼働率低下や原料メーカーの出荷制限等による製造遅延が生じ、受注が好調であった「ニューZ」や「防風通聖散」の広告宣伝の実施が後ろ倒しとなりました。

また、既存製品の販売では、法令改正への対応、広告品質の改善及びコールセンターでの対応品質向上の強化を最優先に推進してまいりました。

さらに、2024年1月の令和6年能登半島地震による、生産設備の操業停止や漏水等の被害により、製造を受託した医薬品の出荷に遅延が発生いたしました。これらの影響を踏まえ、全体の販売計画を保守的に見直した結果、売上高が予想を下回る見込みとなりました。

また、卵殻膜資源の繊維、電池、農業分野への高度利用を目指した「卵殻膜の総合的活用プラットフォーム構築」事業に関する契約が、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構との間で正式に締結されました。この支援を受け、当期の研究開発費を想定より増額する見込みとなったこと及び上記の要因で売上高が減少したことにより、利益が予想を下回る見込みとなりました。

なお、第3四半期以降は、新製品への広告投資の積極化、CRM施策の拡充、小売り店舗への自社ブランド新製品の投入を積極的に推進する予定です。

今後、業績の推移に応じてさらなる修正の必要性が生じた場合には、速やかに公表いたします。

(注) 本資料における業績予想は、公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上